

広域議会に浜田市長が説明

今後選定委員会から議員を除く

7月14日、別府市・杵築市・日出町からなる別杵速見広域市町村圏事務組合の臨時議会が開かれました。

その後の全員協議会では、藤ヶ谷清掃センター（ゴミ焼却場）建て替え問題と特別養護老人ホーム「広寿苑」の民間移管について、経過報告がありました。

すべての選定委員会から除く

全員協議会で浜田博管理者（別府市長）は、**「今後、広域圏事業に関する業者選定委員会**の委員については、広域圏議会議長の推薦依頼をしないことを決めた。広域圏議員や2市1町の議員や住民からも『業者選定委員会に議会

で審議や議決に係る議員が入っているのはおかしい。専門家**が委員になるべきだ』**などの意見が多くあった。

た」と説明。世論に押され、清掃センターの選定委員会だけでなく、**「広寿苑」の選定委員会からも議員をはずすこと**を明らかにしました。野田紀子市議は、**「広寿苑」の選定委員会からも議員をはずすのかと質問し、この点を確認しました。**日本共産党は、**議員を除くよう求めてきました。**



業者選定委員会の議事録を要求

猿渡（えんど）久子議員は、「7月3日に日本共産党議員5人で申し入れをした際、浜田管理者は『オープンにやっていきたい』と言っており、業者選定委員会の議事録と、代表議員会議（理事会）の過去4年間の議事録を出してもらいたい」と要求。江藤勝彦議長は、「協議する」と答えました。

また、藤ヶ谷清掃センターの建て替えは当初のスケジュール通り今年12月着工、H26年完成を目指したいとの説明に、えんど市議は「260億もの建て替え計画は縮小すべし、多少スケジュールが遅れても専門家の意見を良く聞き、慎重に審議してもらいたい」と述べました。

新しい清掃センターの規模縮小や選定委員会から議員をはずすことなどを浜田博管理者に申し入れする、別府市・杵築市・日出町の5人の日本共産党議員

2009年7月3日
別府市役所 市長室にて

この議会報告は、政務調査費で作成しています。みなさんのご意見ご要望などをお寄せ下さい。

日本共産党 別府市議団
げんきニュース

発行責任者 平野文活
別府市石垣西8-2-31
TEL0977-22-6576

No.390
2009.7.15.

TEL・FAX 平野文活21-6749・野田紀子22-9253・えんど久子25-7630
<http://www.ctb.ne.jp/~jcpbesig/>

特養ホーム広寿苑の民間移管

おかしな業者選定???

加来たかし議員が情報公開請求

広寿苑の民間移管で3月30日に移管先に決定していた社会福祉法人「オレンジ福祉会」（杵築市）は6月12日付で理事長交代届けを、6月26日付で辞退届と提出しています。

この問題で、日本共産党の杵築市議加来たかし議員は、事業者選定の評価表などを情報公開請求していました。

7月14日の広域圏議会全員協議会で、河野数則議員がこの関係資料の提出を求めました。

あまりにも偏った評価の点数

法人は、応募があった5つの法人のうちから選定委員会が選定。1法人100点満点の総合評価方式で、学識経験者や広域圏議会議員（三ヶ尻正友・阿部幸市・笠置久夫の各議員）など8人の選定委員が採点しました。

その場で提出された

資料によると、評価表の委員名は匿名になっていますが、選定されたオレンジ福祉会は、下の表のように非常に偏った点数でした。

近いうちに再度全員協議会を開き協議する方向で意見がまとまりました

広寿苑は直営で行うべき

また、野田紀子議員が広寿苑の基金について質問すると、3億5000万あると答弁。野田市議は「基金が3億5000万もあり、この際、広寿苑

は直営で行うべき」と主張しました。

委員	オレンジ福祉会	ある社会福祉法人
A	100点	55点
B	96点	50点
C	73点	76点
D	85点	77点
E	39点	82点
F	39点	94点
G	57点	60点
H	84点	61点
合計	573点	555点

